



ツキノワグマの一年

2010 年版

冬眠にむけてたくさん食べます。
十分に栄養をとることができた
メスだけが妊娠します。

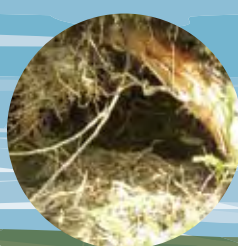
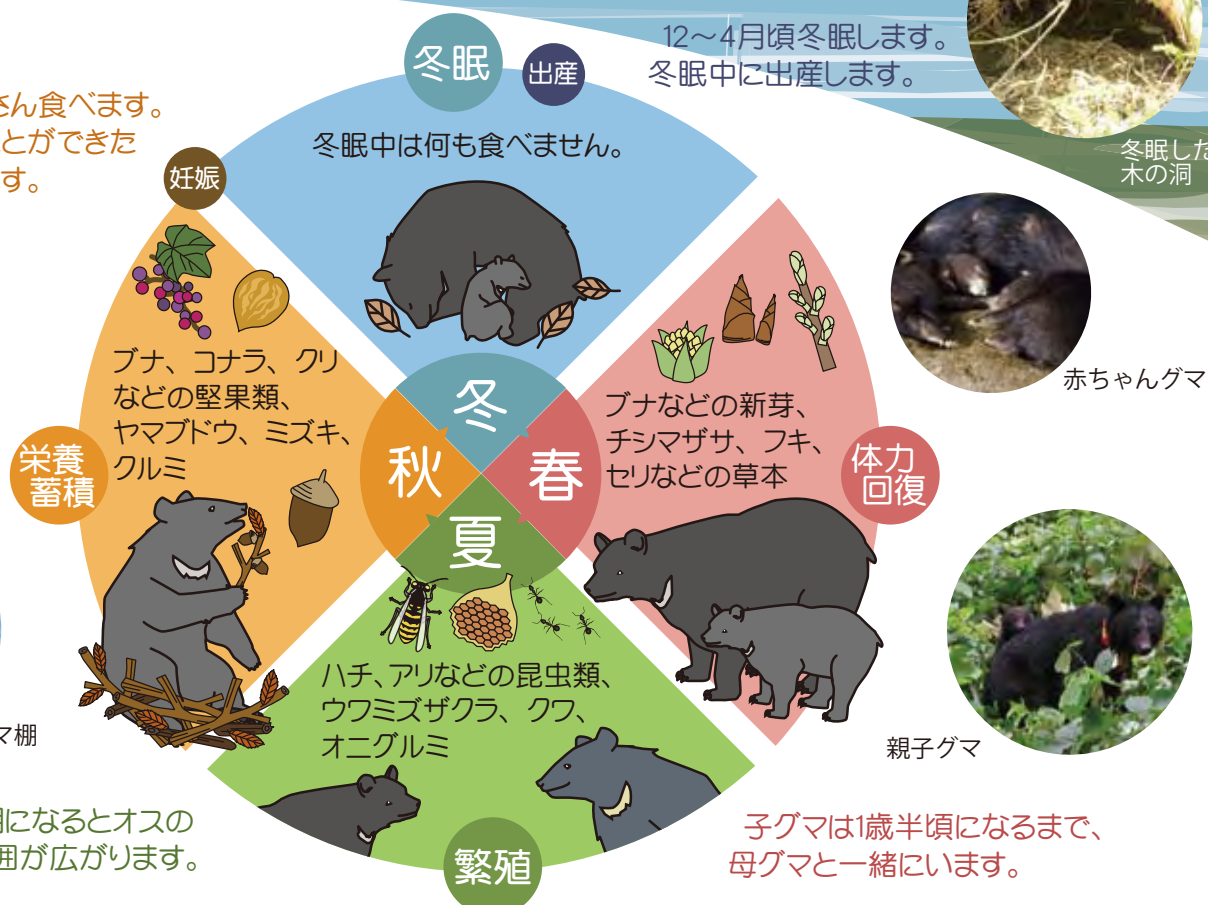


爪あと



クマ棚

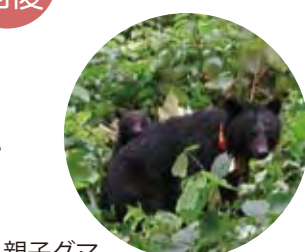
繁殖期になるとオスの
行動範囲が広がります。



冬眠した
木の洞



赤ちゃんグマ



親子グマ

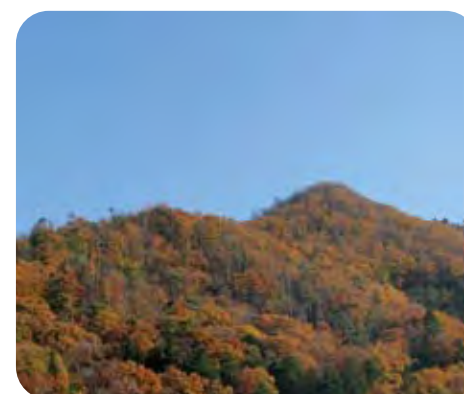


知れば共存が見えてくる

兵庫県の ツキノワグマ



生息している地域



木の実やドングリなどがある
広葉樹の森に生息しています。



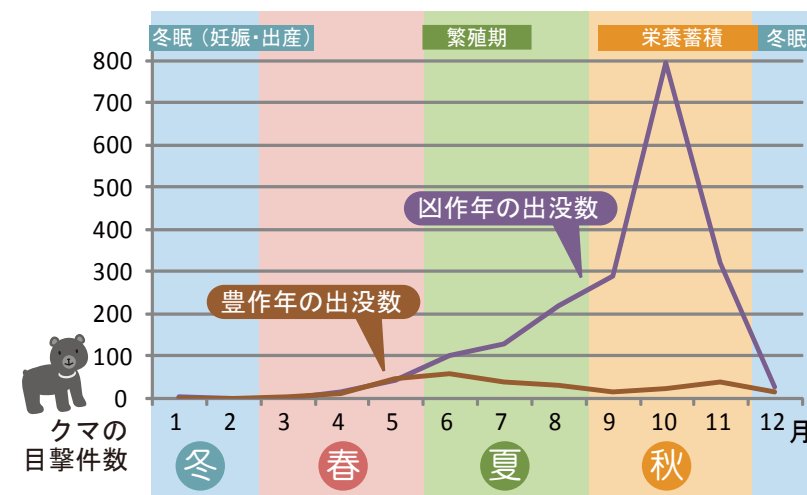
北海道には「ヒグマ」が、
本州には「ツキノワグマ」が
すんでいます。

兵庫県では北部に2つの生息地がありま
す。円山川をはさんで分布域が分断化し、
絶滅が心配されていました。近年、生息
数は回復傾向にありますが、遺伝的な多
様性は低いことが分かっています。



ドングリとクマの関係

ドングリは動物にとって、栄養価の高い良質な食物です。
ドングリなどの木の実「たくさん成る年（豊作年）」と
「あまり成らない年（凶作年）」があります。凶作年にク
マの人里への出没が増えます。



広葉樹林

コナラ・ブナ林など
クマにとって食べ物が
豊富な森です。



人工林

スギ・ヒノキ林
クマにとって食べ物が
乏しい森です。

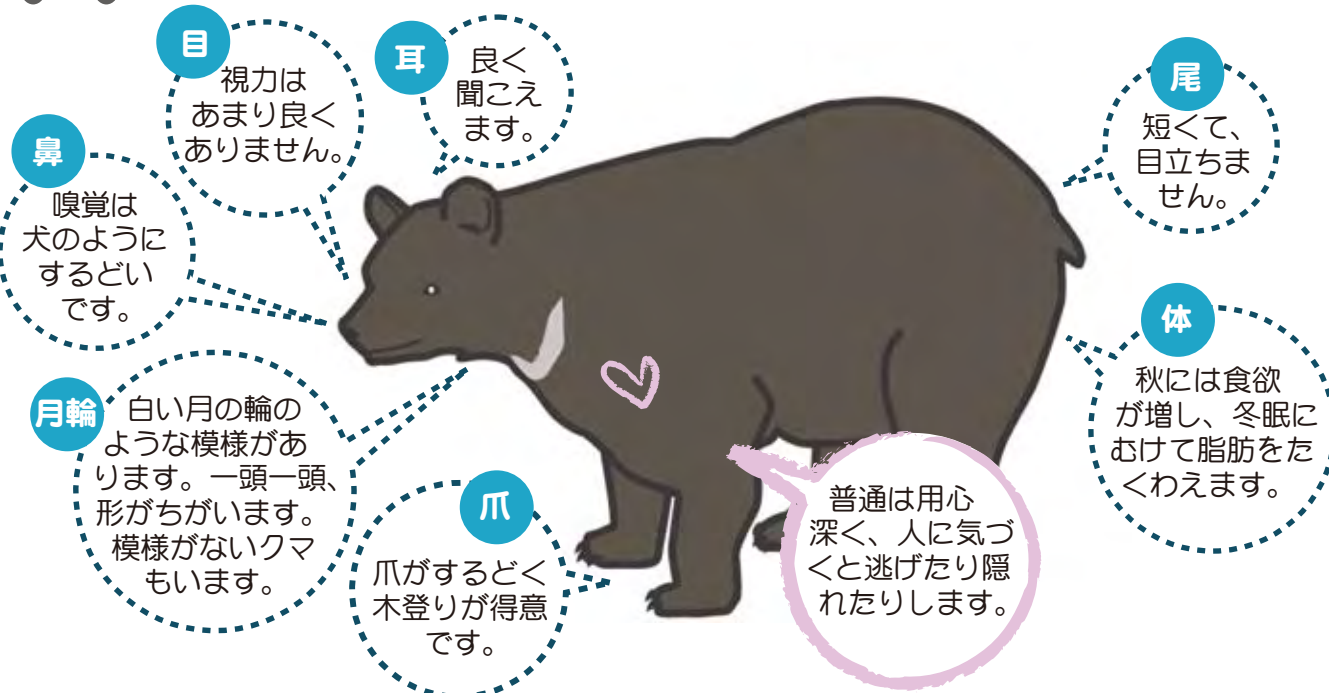
農地
住宅地
など

ドングリが凶作の年の秋には、クマが人里の
カキやゴミなどに引き寄せられ、多く出没する
ことがあります。

豊作の年には、人里での目撃は少なくなります。
ただ、初夏は繁殖期のため、行動範囲が
広がり、目撃が増えることがあります。



体の特徴



目 視力は
あまり良く
ありません。

耳 良く
聞こえ
ます。

鼻 嗅覚は
犬のよう
にすとい
です。

月輪 白い月の輪の
ような模様があ
ります。一頭一頭、
形がちがいます。
模様がないクマ
もいます。

爪 爪がするとく
木登りが得意
です。

尾 短くて、
目立ちま
せん。

体 秋には食欲
が増し、冬眠に
むけて脂肪をた
くわえます。

体重：オスは 60 ～ 150kg メスは 40 ～ 80kg
体長：110 ～ 130cm 体高：50 ～ 60cm



兵庫県
森林動物研究センター
Wildlife Management Research Center, Hyogo

〒669-3842 丹波市青垣町沢野 9 4 0
TEL：0795-80-5500 FAX：0795-80-5506 HP：http://www.wmi-hyogo.jp/



森林動物研究センターでは、クマの
生態調査や被害に強い集落づくりの
指導・助言を行っています。

古紙を含んだ紙を使用しています。21 農P2-017A4